

令和 2 年度 入学 試験 問題

地 理 歴 史

100 点満点

《配点は、一般入試学生募集要項に記載のとおり。》

地 理 B (1～11 ページ) 世界史 B (13～27 ページ)
日 本 史 B (29～43 ページ)

(注 意)

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙のほかに 43 ページである。また、解答冊子は表紙のほかに、
地理 B：12 ページ、世界史 B：16 ページ、日本史 B：8 ページ、である。
3. 問題は地理 B：5 題、世界史 B：4 題、日本史 B：4 題である。
4. 試験開始後、選択した科目の解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名
をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 総合人間学部「文系」・文学部・教育学部「文系」・法学部「前期日程」・経済学部
「文系」受験者は、地理 B・世界史 B・日本史 Bのうちから 1 科目選択するこ
と。
6. 解答は、すべて解答冊子の指定された箇所に記入すること。
7. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
8. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
9. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、選択した科目の解答冊子は持ち帰ってはなら
ない。

地 理 B

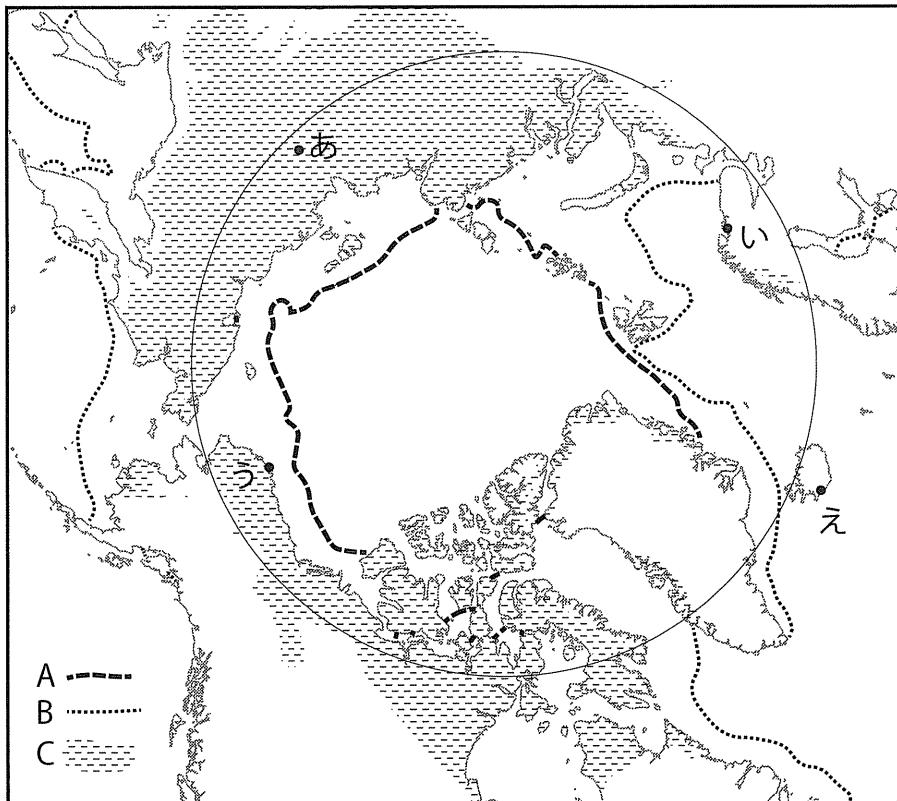
(5 問題 100 点)

I

地理B問題

(20 点)

下の地図を見て、問(1)~(4)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。
字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

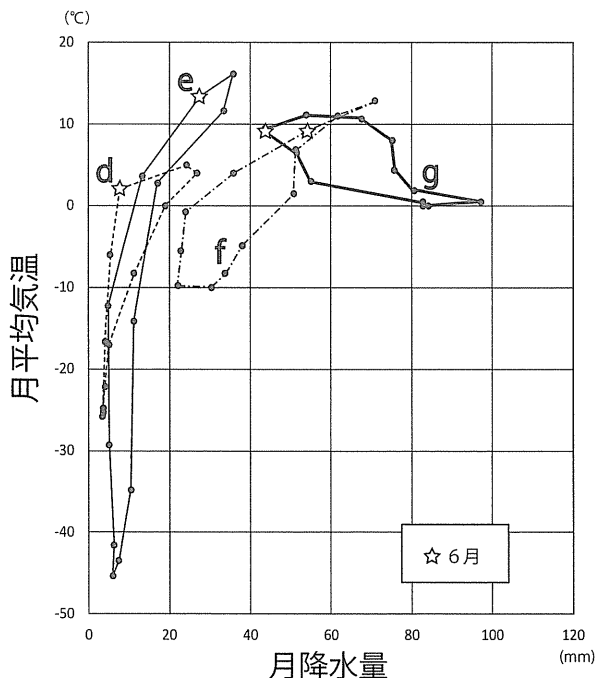


資料：A・Bは気象庁 (<https://www.data.jma.go.jp/>)，CはJ. Brown *et al.* (1997)による。

問

- (1) 地図中の円の内側を何と呼ぶか、解答欄①に答えよ。また、この円内では、夏・冬の日照に関して特徴的な現象がみられる。冬季の場合、これを何と呼ぶか、名称を解答欄②に答えよ。

- (2) AとBで囲まれた範囲は、それぞれ9月10日と3月10日の海水域を示している(1981年～2010年の平均)。近年、海水域の縮小が進み、①海水域付近の生態系に負の影響を与える一方で、②新たな交通の可能性が期待されている。どのような影響と可能性が生じているか、それぞれ30字以内で解答欄①・②に述べよ。
- (3) Cで示した地域では、土壌が特徴的な状態が地下で連続している。この状態の土壌を何と呼ぶか、解答欄①に答えよ。また、この地域に古くから暮らす先住民の例を一つ挙げ、民族名(または民族グループの呼称)を解答欄②に記したうえで、その伝統的な生業の特色について、気候の制約に留意して、40字以内で解答欄③に述べよ。
- (4) 次のd～gのグラフは地図中のあ～えのハイサーグラフである。このうち、あ・い・うに該当するグラフを選び、それぞれ記号で答えよ。



資料：気象庁による (<https://www.data.jma.go.jp/>)。数値は1981～2010年の平均値。

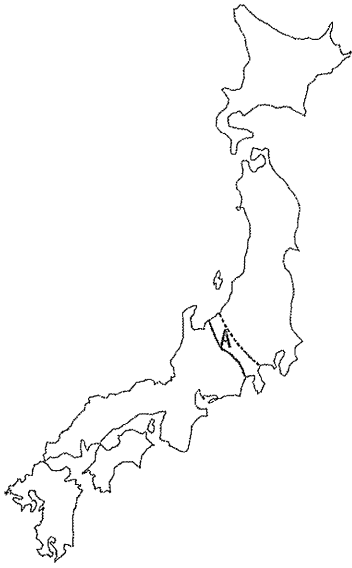
II**地理 B 問題**

(20 点)

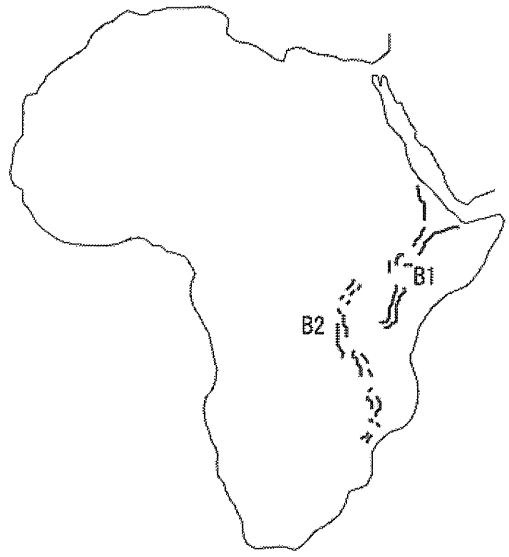
右ページの地図(アとイの縮尺は異なる)について、問(1)~(4)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

問

- (1) 図アの A(太線と破線に挟まれた地帯)と図イの B(太線で挟まれた地帯 B1 と B2)には、類似した大地形が見られる。その大地形の名称を、A は解答欄①に、B は解答欄②に答えよ。A の大地形の西側の太線のラインを何と呼ぶか、解答欄③に答えよ。
- (2) B1 には図イの大陸最高峰の山がある。それに関連して、A と B1 の地帯に共通する、大地形の形態以外の自然的特徴について、図イの大陸最高峰の山の名前を含めて、解答欄に 20 字以内で述べよ。
- (3) B2 の大地形に典型的に見られる湖の形態的特徴を、解答欄①に 20 字以内で述べ、その代表的な湖の名前を 1 つ解答欄②に答えよ。また、同様の成因によりできた湖を下の a ~ e から 1 つ選択して、解答欄③に記号で答えよ。
- a 芦ノ湖 b サロマ湖 c 洞爺湖
d 浜名湖 e 琵琶湖
- (4) 図イの大陸では赤道付近で、B2 の地帯を境に、西側と東側では大きく気候や植生が異なっている。その両者の気候の差異について、降水の特徴に留意して、解答欄①に 30 字以内で述べよ。また、両者の植生の差異について、解答欄②に 50 字以内で述べよ。



ア



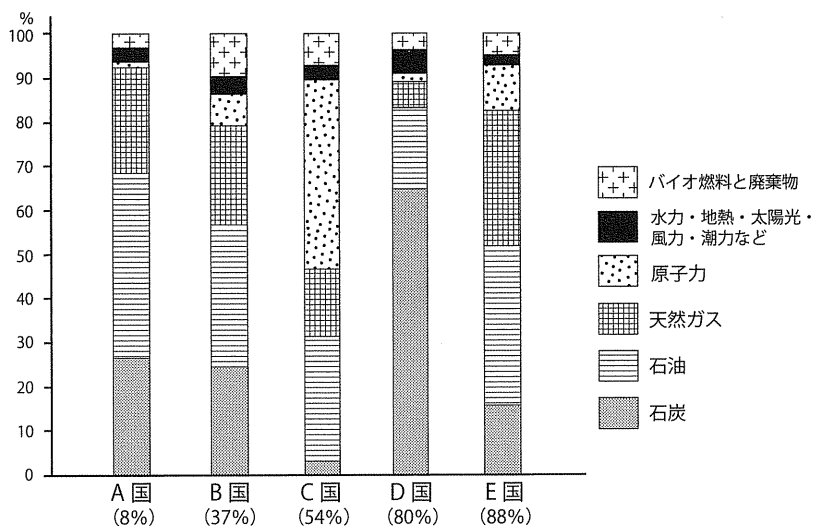
イ

III 地理B問題

(20点)

世界のエネルギーと資源に関するグラフ1・2を見て、問(1)~(4)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

グラフ1 一次エネルギー供給の構成比とエネルギー自給率(2016年)



資料：IEA, *World Energy Balances (2018 edition)*

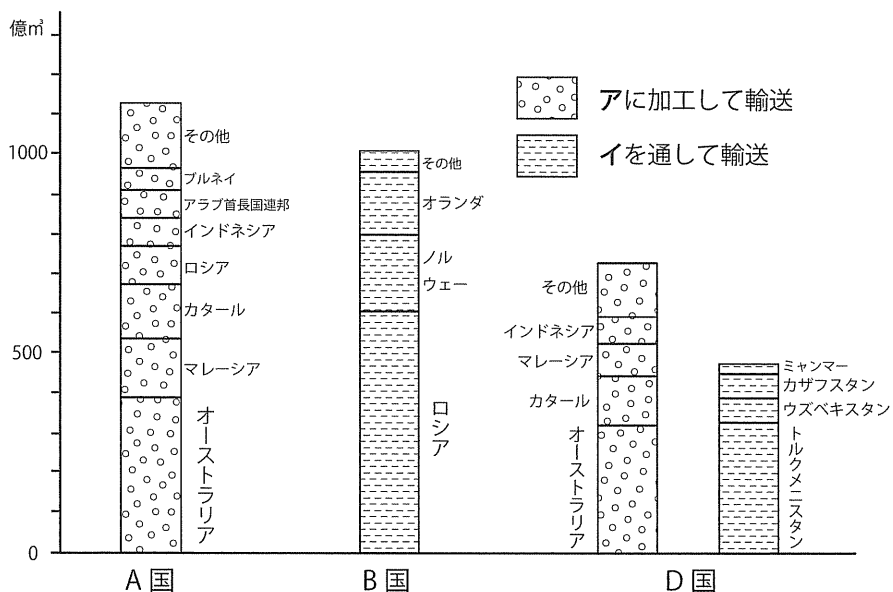
注：国名の下の()の数値は、各国のエネルギー自給率を示す。

問

- (1) グラフ1は、2016年における国別の一次エネルギー供給の構成比とエネルギー自給率を示している。グラフのA~Eは、アメリカ合衆国、中国、ドイツ、日本、フランスのいずれかの国である。B国とC国の一次エネルギー供給の構成比は異なるものの、その背景となるエネルギー政策の目標は共通している。両国の目標には、環境問題に関わることもあるが、それが何への対策であるかを、解答欄①に、そのためにどのようなことを目指すのかを、解答欄②に記入せよ。また、B国が進めるエネルギー政策とエネルギー供給の現状について、解答欄③に50字以内で述べよ。

- (2) B国やC国では、再生可能エネルギーの普及促進のために、ある制度が導入され、その後A国においても同様の制度が導入された。この制度とは何か、答えよ。
- (3) E国の2000年におけるエネルギー自給率は73%であったが、2010年には78%となり、2015年には92%にまで大幅に上昇した。これは、近年、E国でどのような資源開発が行われたためか、答えよ。
- (4) グラフ2は、A国、B国、D国における天然ガスの輸入相手国をその主要な輸送形態別に示している。グラフ2のアにあてはまる語句を、解答欄①に答えよ。また、D国の天然ガス輸入の特徴について、輸送形態による輸入相手国の違いにふれながら、解答欄②に40字以内で述べよ。

グラフ2 天然ガスの輸入相手国とその主要な輸送形態(2018年)



資料：BP, *Statistical Review of World Energy* (2019)

注：A国はイによる輸送量の記載がなく、B国はAとしての輸送量の記載がない。

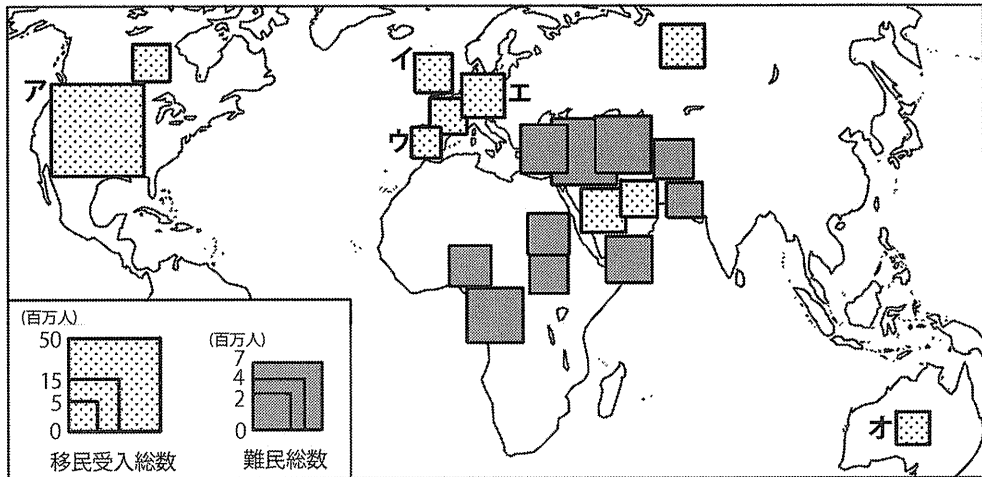
IV

地理B問題

(20点)

国際的な人口移動に関する図1と開発援助に関する図2を見て、問(1)~(4)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

図1 移民受入総数と難民総数(2017年現在)



資料：Statistical Yearbook 2018

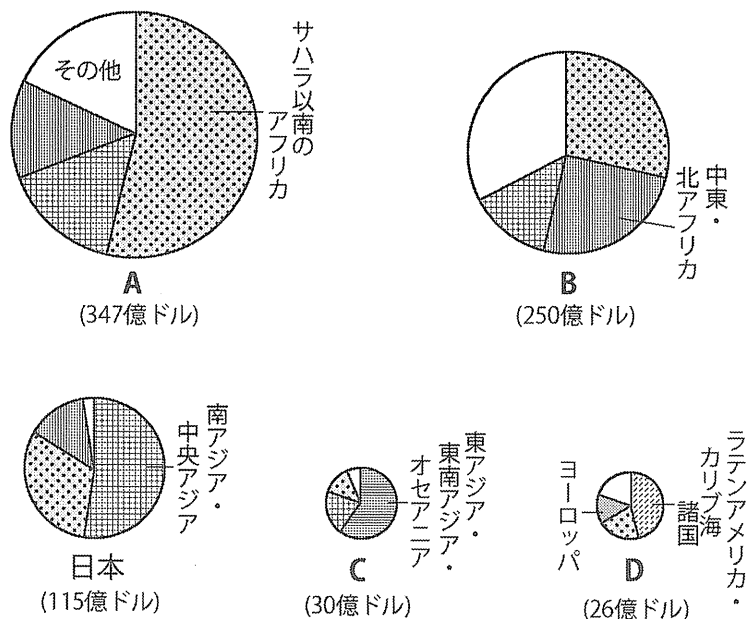
図示した国々：アフガニスタン、アメリカ合衆国、アラブ首長国連邦、イエメン、イギリス、イラク、オーストラリア、カナダ、コンゴ民主共和国、サウジアラビア、シリア、スーダン、スペイン、ドイツ、トルコ、ナイジェリア、パキスタン、フランス、南スーダン、ロシア

問

- (1) 図1は、移民受入総数の上位10位の国々、ならびに難民総数(国外、国内を含む、国連難民高等弁務官事務所の援助対象者)の上位10位の国々の分布状況を示す。中東地域には、それぞれの上位に属する国々が混在している。中東地域の移民受け入れ国の産業と移民の関わりについて解答欄①に、中東地域の国々で多くの難民が発生する理由を解答欄②に、それぞれ述べよ。
- (2) 図1中のア、イ、オなどの国々では、異なる文化や価値観を尊重する考え方を政策に反映させてきた。このような考え方を何と呼ぶか、解答欄①に記入せよ。イ国では、近年、こうした政策の限界が指摘されている。その背後にある、移民をめぐる雇用と福祉の問題について、解答欄②に、60字以内で述べよ。

- (3) 図2は、図1中のア、ウ～オの国々と日本による、地域別の開発資金援助を示している。政府開発援助の主要対象地域は、近年、アジアからアフリカ諸国へと変化している。その背景にある、新たな地域格差を表す用語を答えよ。
- (4) 図2から、援助国によって資金援助の地域配分には特徴があることがうかがえる。円グラフBとDはいずれの国のものか、ア、ウ～オの記号から選び、それぞれ解答欄①、②に答えよ。円グラフCの国の援助対象地域の特徴とその理由を解答欄③に述べよ。

図2 政府開発援助の地域別配分状況



資料：OECD, Statistics on resource flows to developing countries
(<https://www.oecd.org/>)

注：援助額は2017年の値である。地域別配分状況は2016—2017年の平均を示す。各地域を表すパターンは、すべての円グラフで共通である。

V

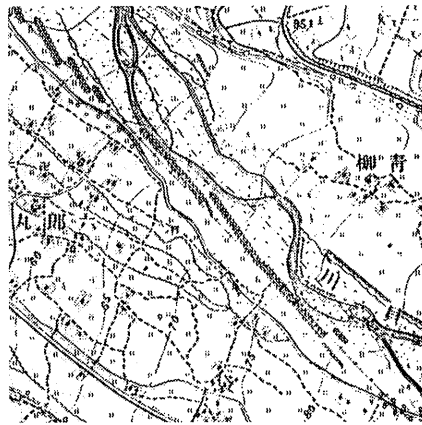
地理B問題

(20点)

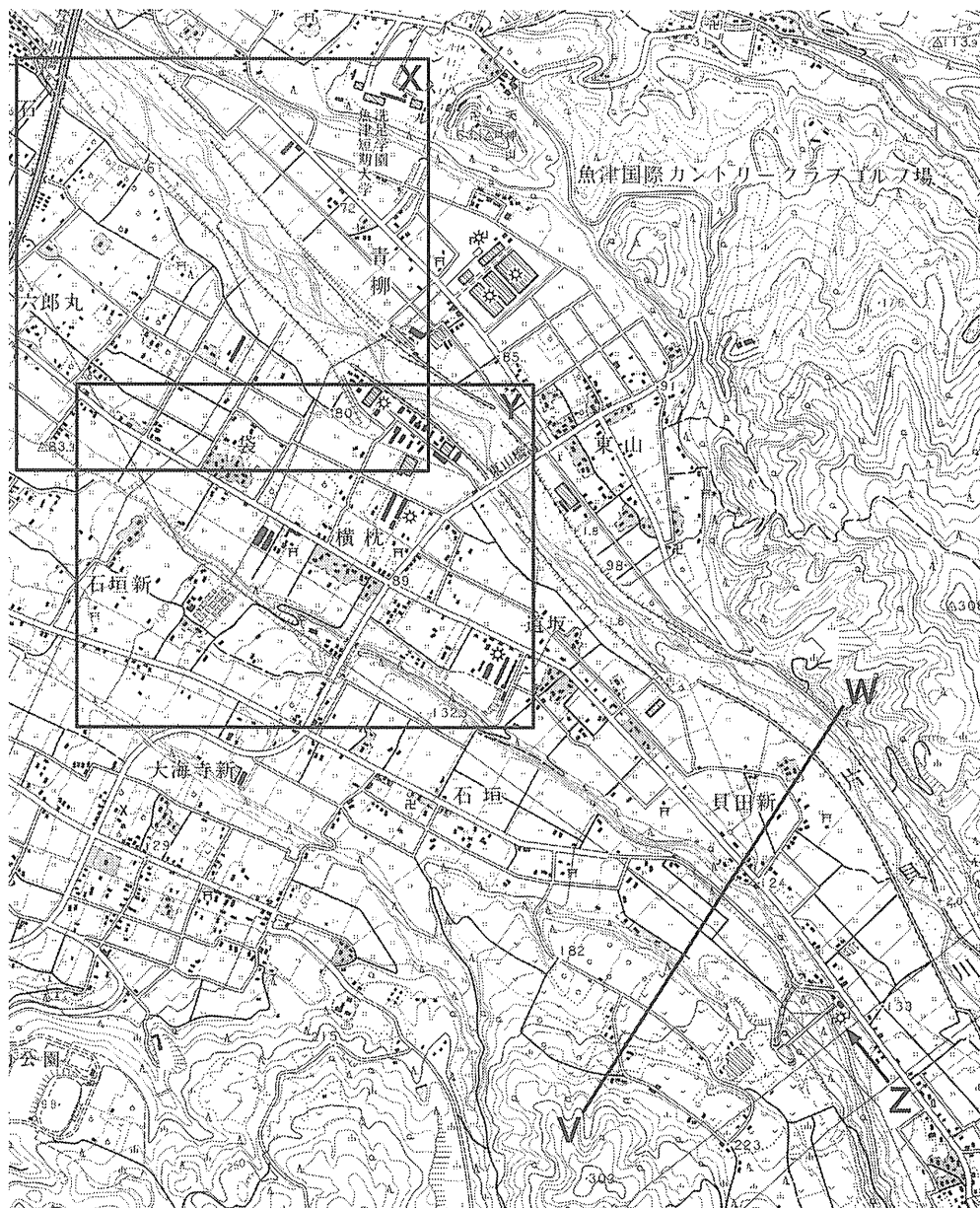
右ページに示す図Aは、平成9年(1997)修正測図の2万5千分の1地形図である(原寸大)。この地図を見て、問(1)~(5)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

問

- (1) 図A中の直線V-Wに沿う地形の断面図を描け。解答欄の内側に縦軸・横軸を描き、横軸にV、Wの記号、縦軸に目盛りと標高の値を記入せよ。水平方向の縮尺と垂直方向の縮尺は、異なってもよい。
- (2) V-Wに沿う地形の特徴を、地理学の用語を用いて解答欄①に20字以内で述べよ。また、その地形に対応した土地利用について、解答欄②に40字以内で述べよ。
- (3) 以下の図Bは昭和5年(1930)修正測図の2万5千分の1地形図で、図A中の枠Xに相当する部分である(原寸大)。図Bに顕著に見られ、図Aにも見られる片貝川の特徴的な堤防の形状と機能について、40字以内で述べよ。



図B



図A

- (4) 以下の図 C は 1960 年代に撮影された空中写真で、図 A 中 Y の枠内に相当する部分である。図 C と図 A から判読できるこの地域の集落形態を表す語句を答えよ。



図 C

- (5) 図 A 中の Z の記号が表す施設を、周辺環境を考慮して答えよ。

地理 B 問題は、このページで終わりである。

白 紙